

第1656回 2014.9.30

2014-2015

LIGHT UP ROTARY

半田南ロータリークラブ ●創立：1980.2.12 ●認証：1980.2.25

■会長／榊原 肇 ■幹事／岩部 雅人 ■例会／毎週火曜日 半田商工会議所
愛知県半田市銀座本町1の1(半田商工会議所内) TEL.(0569)21-0324 FAX.(0569)23-4546



- 司 会 S. A. A 杉山 知子君
- ソングリーダー 杉山 知子君
- ロータリーソング 「奉仕の理想」
- 今月の歌 「ツキ」
- ピアノ 中田美由紀さん
- ビジター 杉野 正博君 (常滑)

会長挨拶 会 長 榊原 肇君



いよいよ来月、10月24日に世界ポリオデーを迎えます。新年度のスタート時7月から、会員の皆さん、例会の来訪ロータリアン、そして榊原純夫半田市長、加来正晴教育長にも、不治の麻痺障害を引き起こすポリオの撲滅まで「あと少し」のポーズをしていただき写真に収まっていたいただきました。世界ポリオデーは、ポリオに有効なワクチンを最初に開発し、世界史を変えたジョン・ソーク博士誕生100年を祝って行われます。

1985年、ロータリーのポリオプラスプログラムが始まり、1988年には、世界保健機関（WHO）の総会で166の加盟国が満場一致で、ポリオ撲滅を目標にすることが決まりました。今日、ポリオの常在国はアフガニスタン、ナイジェリア、パキスタンの3か国を残すだけになりました。2012年インドでポリオ感染が報告されない期間が1年を超過し、ポリオ常在国リストからインドを除外。報告されたポリオの発症数は、世界で250件を下回っており、毎日約1,000件の発症が出ていた1980年と比べると、99%の減少となっています。この勢いを保ち、ポリオを完全に撲滅しなければ、今後40年間にポリオ発症数が1,000万件に跳ね上がると専門家

は予想しています。残る1パーセントのポリオとの闘いが、最も困難であると言われています。これは、地理的な隔離、乏しい公共インフラ、武装紛争、文化的障壁といった要因が、予防接種活動の妨げとなっているためです。ポリオを撲滅するまでは、世界中の国が再発生のリスクにさらされています。毎年、大勢のロータリー会員が、ポリオ感染者が出ている国での予防接種活動を手伝っています。また、ユニセフなどのパートナー組織と協力し、紛争や地理的・経済的要因によって隔離された地域で予防接種への認識を高めるために、マスコミュニケーションの手段を提供しています。ロータリー会員はさらに、ボランティアの確保やワクチンの輸送など、手配面での支援も行っています。

ポリオ撲滅活動には、引き続き資金が必要とされます。今、私たちがポリオ撲滅のために寄付をすると、その額の2倍がビル・アンド・メリнда・ゲイツ財団から上乘せされ、大きな効果をもたらすことができます。

\$15 = 25ポリオワクチン

60セントで子ども一人分のワクチンが購入できます。

\$350 = 350ワクチンの運搬ケース

運搬ケースがあれば、ワクチンを冷却保存して運ぶことができます。

今、私たちが行動することで、ポリオは2018年までに完全に撲滅することができるでしょう。

委員会報告

●出席委員会

第1656回例会 9月30日(火) 天気(晴)

本日の例会は31名の出席にて、出席率は88.57%です。なお、前々回は8名のメーキャップにて94.44%に訂正します。

●Smiling Box

加藤 金吉君 東北支援、陸前高田の仮設住宅に住んでいる70才以上の人達38名を花巻温泉へ連れて行きました。

新美 茂君 仕事以外で多忙です。

近藤 敏通君 遅刻して申し訳ありません。

石川 勝彦君 会員増強卓話、後1クラブを残すだけとなりました。一段落です。

岡戸 利直君 屈強な女子プロとタッグを組ませて頂きました。“プロレスラー”ではありません。飛ぶ鳥を落とす勢いのプロゴルファー成田美寿々選手です。少しテレてしまいました。



鈴木 宏司君 御嶽山噴火、大変驚きでした。この様なニュースを見ると日本は火山国なんだと実感します。亡くなられた方のご冥福お祈りします。

吉村 比富君 母の葬儀に際しお忙しい中ご会葬いただきありがとうございます。

斎藤 健一君 本日卓話担当です。よろしく。

合計8名 16,000円



鈴木 宏司君 お礼状



卓話



スピーカー 斎藤 健一君
演 題 「お金の貯め方、借り方いろいろ」

次回の例会

第1658回例会 南尾張分区合同例会
10月10日(金) 於 JA知多農協ビル

